



スタディツアー2022・3月に図書室が設置されたジャマルプールのBDP小学校にて

ACEF ニュースレター

2022年8月

いつもACEFのメールニュースをご愛読いただきありがとうございます。ACEFの日本での活動とバングラデシュでのパートナーとの共働事業の今を伝えるために、会員、寄付者、イベント等で出会ったみなさまにお送りしています。本日はACEFの最近の活動やイベントのご案内、そしてバングラデシュ現地の情報をお伝えしたく5本の記事をお届けいたします。

✨What's New! ✨

- ①<巻頭言> ACEFの使命: 日本の子ども・若者の育成支援(小野道子 理事)
- ②クラファン「バングラデシュの子どもたちに図書室を！」終了のお知らせと感謝
- ③2022夏スタディツアーと報告会が実施されました！
- ④ACEF夏の尊厳カフェのお知らせ(9/3開催 申込み×切迫る)
- ⑤夏季募金のお願い

※PDFのニュースレターはホームページよりダウンロードできます。

URL→https://acef.or.jp/mail_mag_2022august/

※English version available on homepage!

<巻頭言> ACEFの使命: 日本の子ども・若者の育成支援(小野道子 理事)

「ACEFのミッション(私たちの使命)には、日本の子ども・若者への育成支援も掲げられています。私も大学時代にACEFに育てられた一人です。大学1年の春休み、大学の掲示板で偶然見つけたACEFのスタディツアーに参加しました。当時はまだ世界の最貧国であった1990年代のバングラデシュ訪問は衝撃的でした。農村に電気やガスがない、井戸水で沐浴、トイレでは水で用を足すなど... 半端ではない異文化体験でした。日本から練習していった人形劇を通じて子どもたちとベンガル語で交流できた楽しさが忘れられず、帰国後にベンガル語を習い始めました。バングラデシュにどうしても住みたくて、修士課程修了後、青年海外協力隊社会学隊員として農村に2年間住み込んで調査活動に携わりました。それから20年以上、南アジアを中心に教育や子どもの保護などの国際協力事業に携わり、現在は大学教員として日本の若者

(特活)アジアキリスト教教育基金・2022 8月

を育成する立場になりました。月日を経て、自分の立ち位置は変わっても、私の原点はバングラデシュ。バングラデシュの人たちとこれからも共に歩む気持ちを忘れずにいたいと思います。」

(小野道子)

クラウドファンディング「バングラデシュの子どもたちに図書室を！」終了のお知らせと感謝

この度はアジアキリスト教教育基金(ACEF)の学生メンバーによるクラウドファンディング企画、「バングラデシュの子どもたちに図書室を！」にご参加いただきありがとうございます。皆さまの応援とご支援により、目標金額の約3/4の**313,000円**を達成することができました。

今回のクラウドファンディングにより集められた寄付金は、ACEFの現地パートナー団体であるBDP(Basic Development Partners)が運営している小学校に図書室を設置するために使用させていただきます。

①プーバイル地区 ショモールシン小学校(Samarsingh School in Pubail) 生徒数124名

②ポリシャール県 サチムリア小学校(Satsimulia School in Barishal) 生徒数約100名

③ダッカ モニプール校(Monipur School in Dhaka) 生徒数200名

※モニプール校にはコンピューター科と縫製科の職業訓練校もあります。

図書室の設置スケジュールについては現在BDPと調整中ですが、実際の設置の様子などもSNSやメルマガ、ホームページを通してお届けいたします。また、他の30校余りあるBDP小学校にも図書室を順次設置すべく、ぜひ皆さまにも引き続き応援いただけますと幸いです。以下の「古本チャリティ」を活用したご支援もぜひご検討ください！

【古本チャリティとは？・参加方法】

読み終えた本で寄付するプログラムの古本チャリティ募金は、お客様が読み終えた本を本棚お助け隊が査定し、査定額に10%上乗せした金額が支援先団体に寄付される仕組みです。(買取可能な本かどうかをWebサイトでご確認ください。)

Step① 古本チャリティ募金申込みフォームに寄付先団体検索でACEFと入力して寄付先を選び、その他必要事項を記入して送信してください。

Step② ご提供いただく本・モノをダンボール箱などに梱包し「〒112-0012 東京都文京区大塚 3-42-14 株式会社ブギ 本棚お助け隊」宛に発送してください。

Step③ 本棚お助け隊が査定し、お客様に査定額をお知らせします。

Step④ 本棚お助け隊が査定額に10%上乗せした金額を支援先団体に寄付します。

(お問合せ、お申込みは株式会社ブギ 本棚お助け隊 050-3628-4128にお願いします。ACEF事務局では対応できません。ウェブサイト: <https://hondana.biz/charity/>)

2022夏スタディツアーと報告会が実施されました！

8月1日～10日にかけて5名の大学生が参加して、3年ぶりのバングラデシュ・スタディツアーを実施しました。また、8月20日(土)に『2022年夏 ACEFスタディツアー報告会』が開催されました。たくさんの方にご参加いただき心より感謝申し上げます。

(特活)アジアキリスト教教育基金・2022 8月

本報告会では、スタディツアーの様子を紹介とともに、ツアー参加者一人ひとりがスタディツアーでの学びや感想を共有させていただきました。また、事前アンケートやイベント内にてたくさんのご質問を頂き、豊かな交流の時間となりました。現在報告書を作成しておりますので、ぜひこちら楽しみにお待ちいただければと思います！ 報告会とスタディツアー動画視聴のご希望の方は public@acef.or.jpまでご連絡ください。また、報告書はホームページに掲載予定です。



↑2022年8月20日スタディツアー報告会の様子

ACEF夏の尊厳カフェのお知らせ

ACEFがビジョンにも掲げている「尊厳」って何だろう。尊厳の価値と傷つきやすさについて学んでから、身近な出来事から尊厳を大切にすること、傷ついたという経験を分かちあいながら、この世界を尊厳のメガネで見ようという、集いが「尊厳カフェ」です。毎月オンラインで高校生・大学生中心に運営してきましたが、初の対面での尊厳カフェを9月3日にSCFを会場に開催します。初めて参加する人も大歓迎です。遠方の方はオンラインでも参加できます。「尊厳」に関心のある方は、この機会に是非ご参加ください！

- 日時:9月3日(土)13:00~18:00
- 場所・参加方法:対面参加は中野のSCF 又はZOOMオンライン
SCF学生キリスト教友愛会(JR中野駅南口から徒歩8分地図→
<https://goo.gl/maps/3NBrbVLsfNRuFeNV7>)
- 応募フォーム: <https://forms.gle/JxAK6BStBTM6iZ467>
- 応募締切:9月1日(木)
- お問い合わせ: dignity-wg@acef.or.jp

夏季募金のお願い

バングラデシュの43校のBDP小学校の約4,000人の学びは、皆様の寄付によって支えられています。現在の急激な円安と世界的な物価の高騰によって、ACEFも財政的に厳しい状況におかれています。皆様の温かい心で、コロナ禍後の学びもお支え下さい。夏期募金はクレジットカード/Amazon Pay/銀行振り込みで9月末まで受け付けています。以下のURLから振込サイトに移動します。よろしくお願いいたします。

(特活)アジアキリスト教教育基金・2022 8月

<https://syncable.biz/associate/ACEF1990/donate>

SNSのご案内

皆さまにいち早くACEFのニュースをお届けすべくACEFでは各SNSも運営しております。

【Facebook, Instagram, Twitter, YouTube, LINE】

緊急アナウンス以外にも、バングラデシュの日常風景や、ACEF国内外の活動について幅広いコンテンツをタイムリーにお届けします。ホームページからフォローできます！

ACEFホームページ→ <https://acef.or.jp/>

皆さまの多大なるご支援とご協力に感謝申し上げます。

今後ともACEFをよろしくお願いいたします。

(特活)アジアキリスト教教育基金 (ACEF)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室

tel 03-3208-1925 fax 03-6278-9180

担当: 出立

メールニュースについてのご意見や配信停止はpublic@acef.or.jpまで
